

【全世界累計発行部数 2,500 万部を突破。『約束のネバーランド』コミックス完結巻発売】

「人間は弱くない！」

困難な時代を生きるすべての人に向けて、
『約束のネバーランド』がハチ公前広場にメッセージを掲出

特設サイト URL: <https://promo.shonenjump.com/neverland/memories/> (10月2日(金)0時公開)

2020年6月15日発売の「週刊少年ジャンプ」28号で最終回を迎えた大人気マンガ『約束のネバーランド』(著:白井カイウ・出水ぽすか)。10月2日(金)のコミックス完結巻となる20巻発売に先駆けて、本日より、渋谷のハチ公前広場に『約束のネバーランド』からのメッセージ広告を掲出します。また、本広告に合わせて開設する特設サイトでは、エマたちの軌跡を名場面・名セリフとともに振り返る「約束の記憶」を公開します。

サイト URL: <https://promo.shonenjump.com/neverland/memories/> (10月2日(金)0時公開)



『約束のネバーランド』からのメッセージ掲出背景

『約束のネバーランド』(原作・白井カイウ/作画・出水ぽすか)は「週刊少年ジャンプ」35号(2016年8月1日発売)より連載を開始したマンガ作品で、主人公のエマを中心に、孤児院で育てられた子どもたちが過酷な運命に抗いながらも希望に向かっていくストーリーです。今年6月に連載は完結した後も、コミックスの全世界累計発行部数は2,500万部(電子版含む)を更新し、今後もTVアニメ(2020年10月1期再放送、2021年1月2期放送)や実写映画(2020年12月18日公開)など数多くのプロジェクトが予定されている大注目作品です。

本作品は、主人公のエマを中心に孤児院で育てられた子どもたちが過酷な運命に抗いながら、“困難な未来に立ち向かい続ける”ストーリーです。現在世界中が困難に直面していますが、本作品を通じて少しでも多くの方が“前向きな気持ち”を持つきっかけになって欲しいという願いを込めて、完結巻のメッセージとして、エマの象徴的なセリフの一つである「人間は弱くない！」を掲げます。

本日10月1日から順次、渋谷にこの「人間は弱くない！」というメッセージ掲出。特設サイトでは、主人公たちが困難な未来に立ち向かい続けた軌跡を感動の名場面や名セリフとともに振り返る「約束の記憶」を公開します。

『約束のネバーランド』完結巻メッセージ広告概要

ステートメント：

人間は弱くない！

知恵とか、友情とか、勇気とか、

信じることとか、ぜったい諦めないことだとか。

人間は、思っているよりずっと強い。

それに人は、一人じゃない。

人は、仲間がいるほど強くなれる。

どんな世界に生きていても 人間には希望がある。

それをきみに、約束する。

『約束のネバーランド』完結巻メッセージ広告概要

掲出場所：渋谷周辺 掲出期間：2020年10月1日(木)から順次展開します

掲出イメージ：



©白井カイウ・出水ぼすか／集英社



©白井カイウ・出水ぼすか／集英社



©白井カイウ・出水ぼすか／集英社

掲出イメージ：



知恵とか、友情とか、勇気とか、信じることとか、ぜったい諦めないことだとか。人間は、思っているよりずっと強い。それに人は、一人じゃない。人は、仲間がいるほど強くなれる。どんな世界に生きていても、人間には希望がある。それをきみに、約束する。

©白井カイウ・出水ぽすか／集英社



©白井カイウ・出水ぽすか／集英社

※各広告の掲出場所につきまして、渋谷駅へのお問い合わせはお控えください。公開日まで事務局でも回答は控えさせていただいております。ご了承ください。

『約束のネバーランド』特設サイト 概要

名場面・名セリフとともに振り返る「約束の記憶」：

サイト URL：<https://promo.shonenjump.com/neverland/memories/>（10月2日（金）0時公開）

サイトイメージ：



GFハウス脱獄編
ESCAPE

逆境を抜け出す知恵

01 / ESCAPE

母と慕う彼女は親ではない。共に暮らす彼らは兄弟ではない。エマ・ノーマン・レイの三人は、この小さな孤児院で幸せな毎日を送っていた。しかし、彼らの日常はある日突然終わりを告げた。真実を知った彼らを持つ運命とは、

The truth of the orphanage
孤児院の真相

GFハウスに住む38人の子供たち。彼らは「ママ」と呼び本当の母親のように慕うイザベラと一緒に幸せに暮らしていた。ある日、施設を暴立つコニーの忘れ物を届ける外へ通じる門へ向かったエマとノーマンは衝撃の光景を目にする。

みんな、居るぞー！

©白井カイウ・出水ぽすか／集英社

サイトイメージ：

02 SEARCH FOR MINERVA

ミネルヴァ探訪 編
SEARCH FOR MINERVA

自分と仲間を信じる力



Gfからの脱獄に成功したエマたちに追手が迫る。謎の人物の助けによってなんとか逃げ切ることができたが、助けてくれたのは意外な存在だった。そしてエマたちは、この世界の真実を知ることになる。

Mujika & Sonjuu ソングジュ/ムジカとの出会い

助けもらった二人はなんと、鬼だった。鬼のソングジュとムジカから伝えられたこの世界の真実。それはエマたちの希望となり、仲間と共に決断をする。



SHARE



©白井カイウ・出水ぽすか／集英社

03 GOLDY POND HUNTING PRESERVE

ゴールドイ・ポンド狩場 編
Goldy Pond Hunting Preserve

絆から生まれる希望



エマは目が覚めると目的の場所、ゴールドイ・ポンドにいた。しかし、そこは貴族階級の鬼たちが人狩りをする「秘密の狩場」だった。そこで出会った子供たちとともに、鬼との戦いを決意する。

Goldy Pond Battle ゴールドイポンドの戦い

開始された人間たちによる反乱。決起した子供たちが一歩ずつ鬼を追い詰める。そしてエマは合流したレイたちと残る最後の敵・レウイスに立ち向かう。



©白井カイウ・出水ぽすか／集英社

サイトイメージ：

七つの壁 編
Seven Walls

壁を越える信念

04 SEVEN WALLS



エマたちは約束への道となる「七つの壁」の探索を開始。残された伝承や古文書を手掛かりにクヴィティダラという土地へと旅立つ。

Sudden Farewell
突然の別れ



鬼の食糧となる人間を供給する一族の長、ピーター・ラートリーは部下のアンドリュースにシェルターを攻め込ませる。エマたちはなんとか逃げ延びたが、ルークスとユゴはシェルターに残り戦い続けることに。



ようやく見つけた

さあ、今度こそ殺処分だ

家を笑う。これは嫌いだ

でも生きていなければどうなる？

無理でも生きていませ

©白井カイウ・出水ぽすか／集英社

王都決戦 編
Imperial Capital Battle

05 THE IMPERIAL CAPITAL BATTLE

世界を変える勇気



鬼の絶滅を掲げ、女王と五摂家が集う王都に、進軍を開始したノーマン。そんな彼を止めようとエマもまた王都へと向かう。だが残された時間はあと僅かだった。子供たちの未来が懸かった最終決戦が遂に始まる。

Raid of Golan
ギーランの襲撃



鬼の社会を追われた没落貴族ギーラン家が王都を襲撃する。鬼同士の戦いで消耗した女王レグラヴァリマをノーマンらが狙う。「約束」を結び直したエマは、レイとともにノーマンを止めるために王都へと向かう。



©白井カイウ・出水ぽすか／集英社

『約束のネバーランド』ジャンプコミックス 20 巻について

GF ハウスで宿敵・ピーターと再び対峙したエマ。しかし事態は予期せぬ方向へと進み、更に王都を起点に情勢は急変して!? 彼女を待つ運命は——!? 永遠の子供達よ、絶望に立ち向かえ! 衝撃の脱獄ファンタジー堂々完結!!



©白井カイウ・出水ぼすか／集英社

12月11日より、六本木ヒルズ展望台 東京シティビューにて「連載完結記念 約束のネバーランド展」を開催

『約束のネバーランド』の連載完結を記念して、2020年12月11日（金）より六本木ヒルズ展望台の東京シティビューにて「連載完結記念 約束のネバーランド展」を開催します。“約ネバ”の世界に存分に浸れる空間の中で数々の名シーンを展示するとともに、連載開始前の秘蔵資料なども紹介。さらに本展のために特別に描きおろされた漫画も公開します。

チケットは10月5日（月）12:00より全日事前予約制（日時指定券）でLINEチケットにて販売開始いたします。

◆会期：2020年12月11日（金）～2021年1月11日（月・祝） ※会期中無休

◆開館時間：10:00-22:00（最終入場 21:30）

◆会場：六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー スカイギャラリー
東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー52階

◆主催：東京シティビュー

◆原作/作画：原作・白井カイウ／作画・出水ぼすか『約束のネバーランド』

◆企画協力：週刊少年ジャンプ編集部

◆企画：約束のネバーランド展製作委員会

◆ウェブサイト：【展覧会公式ポータルサイト】 <https://yakuneba-ten.jp/>

【東京会場公式サイト】 https://tcv_neverland_ex.roppongihills.com/

◆展覧会公式 Twitter：@yakuneba_ten

◆一般からのお問い合わせ先：03-6406-6652（東京シティビュー）

※本展覧会に関する情報は予告なく変更になる場合があります。最新情報、注意事項、新型コロナウイルス感染症予防対策は展覧会公式ポータルサイト及び東京会場公式サイトにてご確認の上、ご来場ください。



©白井カイウ・出水ぼすか／集英社

『約束のネバーランド』概要

原作・白井カイウ／作画・出水ぼすか。「週刊少年ジャンプ」35号（2016年8月1日発売）より連載を開始し、コミックス第1巻は2016年12月2日に発売される。コミックス1巻から20巻（2020年10月2日発売）までの全世界累計発行部数は2,500万部以上（電子版含む）。「このマンガがすごい！2018 オトコ編 1位」（宝島社）や、第63回小学館漫画賞少年向け部門を受賞。2019年1月にはフジテレビ“ノイタミナ”ほかにてテレビアニメ放送開始。2021年1月には第2期放送予定。2020年12月18日には実写映画の公開も予定している。

【受賞歴など】

2017年 第3回次にくるマンガ大賞 コミックス部門 2位

2017年 第63回小学館漫画賞 少年向け部門

2017年 マンガ新聞大賞 2017 大賞

2018年 このマンガがすごい！ オトコ編 1位（宝島社）

2019年 第23回手塚治虫文化賞 ノミネート

著者プロフィール

原作：白井カイウ

原作担当。2015年、「少年ジャンプ+」読切『アシュリー=ゲートの行方』で原作者としてデビュー。2016年、「少年ジャンプ+」読切『ポピイの願い』にて作画・出水氏と初のコンビ作品を発表。2作とも大きな反響を得て、同年8月から『約束のネバーランド』を「週刊少年ジャンプ」にて連載。

作画：出水ぼすか

作画担当。イラストコミュニケーション SNS「pixiv」の人気イラストレーターであり、装丁など多方面で活躍。コロコロコミック『魔王だぜっ!!オレカバトル』連載など漫画家としても活動。2016年「少年ジャンプ+」に読切『ポピイの願い』が掲載されジャンプデビュー、同年8月から『約束のネバーランド』を週刊少年ジャンプにて連載。